

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年7月19日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	エリア放射線モニタ記録計の指示不良が発生し、モニタ指示値出力回路の異常を確認した。当該モニタを点検・修理。	
2	1号機	電解鉄イオン注入系の点検時、渦巻ストレーナ連続ブロー母管隔離弁のシートパスを確認した。当該弁を修理。	
3	4号機	希ガス放射線モニタ除湿冷却器出口モニタサンプルラック室の照明用スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	5号機	復水ポンプ室の上部配管から微量の水(汚染なし)の滴下を確認した。拭き取り実施済み。当該配管を点検・修理。	
5	7号機	中央制御室の監視用画面 I の表示が消灯し、プラント監視システム II の故障を示す警報の発生を確認した。当該システムを点検・修理。なお他の画面で監視は可能。	
6	その他	大湊側焼却炉建屋換気空調系外気差圧検出部カバー(屋外)の腐食を確認した。当該カバーを点検・修理。	